

# 市議会だより



発行◇渋川市議会  
編集◇渋川市議会報編集委員会  
2018年(平成30年)11月1日第52号



広報と一緒にとして保存しましょう

平成 30 年

## 9月渋川市議会定例会

表紙の写真:ひばり保育園(赤城町)の園児たち

- 本会議のあらまし..... 2ページ
- 平成29年度渋川市決算を審査(決算特別委員会)..... 3~5ページ
- 常任委員会の審査..... 6ページ
- 14人の議員が市政を問う(一般質問)..... 7~14ページ

平成30年

9月定例会

# 地震防災対策費を補正予算で強化

## あらまし

平成30年9月定例会は、9月4日から27日までの24日間の日程で開催されました。報告1件、市長専決処分の報告承認1件、人事案件3件、条例の一部改正1件、道路の廃止・認定、地震によるブロック塀の倒壊対策費強化などの補正予算9件、市民会館改修工事請負契約に係る議案4件、議員提出の意見書案3件、平成29年度決算12件、請願3件等が各常任委員会、決算特別委員会に付託され（一部を除く）、慎重に審議を行いました。いずれも原案のとおり可決、同意、認定しました。請願は2件を採択しました。

### 北橋運動場建設事業費の精算報告

平成26年度から4カ年にわたる北橋運動場の建設工事が終わり、事業費が確定したため継続費の精算報告がされたものです。

総工費6億8000万円で、多目的運動場が平成29年4月、野球場が10月に使用開始となりました。

### 市道の廃止・認定

高崎渋川線バイパス道路整備に伴う市道付け替え13路線のほか、私道の寄附、上信自動車道整備に係る2路線の道路を廃止・認定するものです。全員一致で可決しました。

### 和解、損害賠償の額を定めることについて

下水道マンホールの蓋と路面との段差で、個人所有の普通乗用車が損傷したため、その損害賠償額を定めるもので、全員一致で可決しました。

### 人権擁護委員の推薦

人権擁護委員の候補者として、飯島八千代氏（伊香保町）、藤川豊氏（赤城町）、兵藤幸子氏（赤城町）をそれぞれ推薦するものです。全員一致で同意しました。

**家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正**  
家庭的保育事業所が職員

の病気、休暇などで保育できない場合の代替施設として、今までの連携協力者のほかに小規模保育事業A型事業者などの施設が加えられるとともに、食事の外部からの搬入を可能とするなどの緩和措置が取られることとの改正です。全員一致で可決しました。

### 補正予算

平成30年度一般会計補正予算は、歳入、歳出それぞれ2億6930万円を追加し、総額36億3409万円とするものです。

主なものは、地震防災対策、生活道路整備、猛暑対策として小・中学校の空調

機器の整備、豊秋小学校の児童保育所の建設等に係る補正です。原案のとおり賛成多数で可決しました。

### 平成29年度決算を認定

一般会計については、実質収支額は19億5800万円、そのうち13億円を財政調整基金に積み立てました。実質収支から前年度の実質収支を控除した単年度収支は、2億400万円の赤字でした。審議の結果、賛成多数で認定しました。各特別会計も原案のとおり認定しました。



撤去される洪中のブロック塀

また、水道事業特別会計の剰余金の処分については、全員一致で原案のとおり可決しました。

歳入額 617億9137万2254円

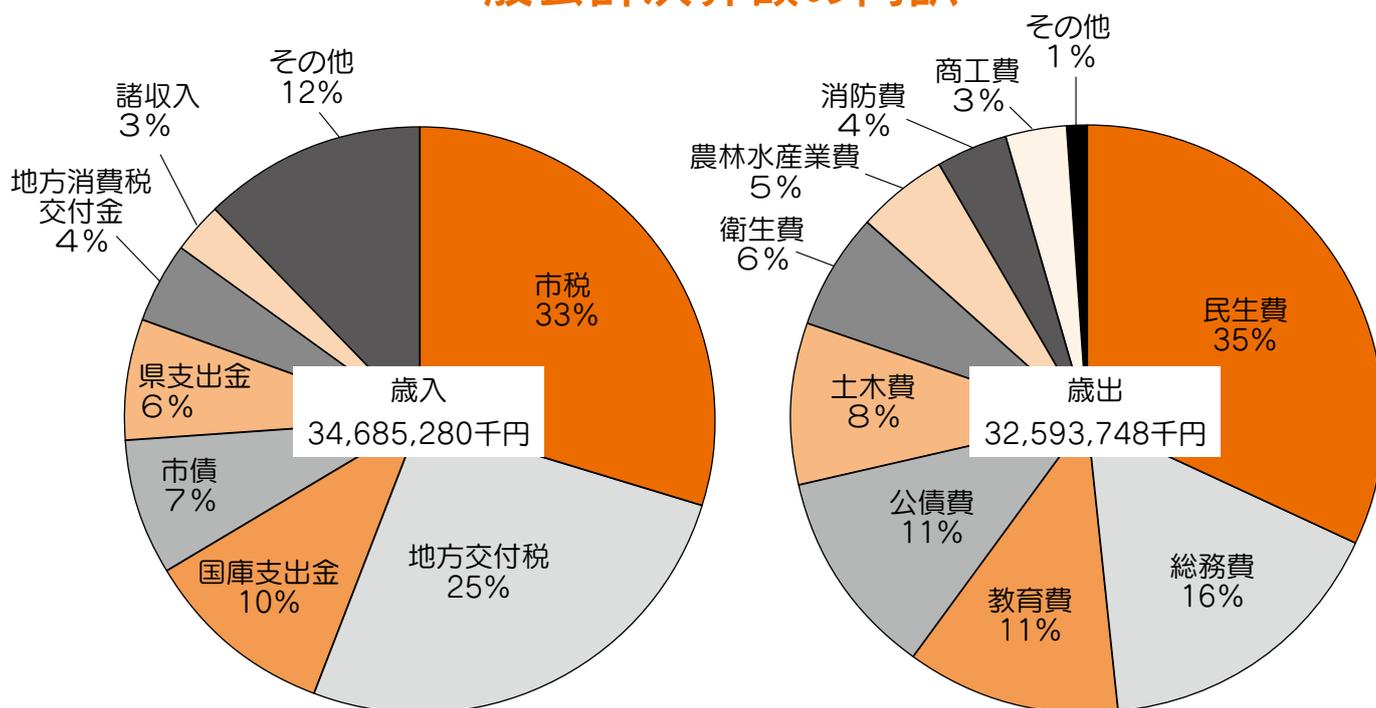
歳出額 601億3363万2639円

平成29年度決算を認定

決算特別委員会

		歳入	歳出
一般会計		346億8528万 759円	325億9374万8825円
特別会計	国民健康保険	111億8065万2889円	109億9666万 110円
	後期高齢者医療	10億2474万3518円	10億2158万9260円
	介護保険	83億4747万2037円	82億3160万8353円
	農産物直売事業	448万4329円	377万1471円
	伊香保温泉観光施設事業	1億5147万5658円	1億2827万8190円
	小野上温泉事業	3784万1375円	3784万1375円
	交流促進センター事業	1961万2033円	1961万2033円
	下水道事業	24億 905万3669円	23億9145万2316円
	農業集落排水事業	17億9425万7668円	17億7690万9247円
	個別排水処理事業	2976万 682円	2947万3905円
企業会計 (水道事業)	収益的収入・支出	18億7232万2142円	17億9351万7788円
	資本的収入・支出	2億3441万5495円	11億 916万9766円

### 一般会計決算額の内訳



みなさんの税金の使い道の一部です

**土木費**  
28億2323万円

総合公園陸上競技場改修事業  
3億4501万4816円  
生活道路等緊急整備事業  
4992万6820円



**教育費**  
35億9516万円

学校給食費の完全無料化  
2億9731万2438円  
小学校空調機器整備事業  
(繰越明許分)  
9574万7400円



**総務費**  
51億2708万円

自治会連合会等支援事業  
1億1688万1668円  
防犯灯設置及び維持管理事業  
2537万5052円



**民生費**  
114億3428万円

放課後児童健全育成事業  
1億2528万35円  
渋川すこやかプラザ管理事業  
9051万5088円



**商工費**  
10億1744万円

伊香保ハワイアン  
フェスティバル実施事業  
999万8442円  
商店改装等助成事業  
456万1000円



**消防費**  
12億659万円

防災行政無線維持管理事業  
2369万8921円  
消防ポンプ車購入事業  
2332万1736円



**農林水産業費**  
15億7527万円

赤城西麓用水対策事業  
2億309万3363円  
選別農薬農法推進事業  
310万6758円



**衛生費**  
19億8085万円

じん芥処理事業  
2億2746万5182円  
がん対策事業  
6391万572円



平成29年度決算の審査において行われた主な  
質疑を紹介します。

平成29年度一般会計

財務諸表は決算と同時に

**質疑** 財務書類等の作成可能な環境が整った。行財政運営の分析・検証を進めるとあるが、財務書類の提出はいつになるのか。6年間の蓄積がある。来年度から決算審査の時期に出せるか。

**答弁** 現在作成中です。時期については、来年の3月議会のタイミングになります。ご指摘を受け、今後は速やかに出せるように努力します。

**市有地の貸付料**

**質疑** 市有地を自治会に貸し付ける際、有償と無償のところがあると聞く。整理すべきではないか。

**答弁** 自治会に関する契約については確認をして見直すべきところは対応したいと思えます。

弁償金の収入未済額

**質疑** 弁償金の収入未済額約1000万円は、北橋運動場復旧工事の関係だと思いが内容と訴訟の経過は。

**答弁** 損害賠償請求裁判で係争中なので、未だ収入がなく、未済となっています。方向性が見えたときには議会と改めて相談したいと思います。

**ふるさと応援寄附金**

**質疑** ふるさと応援寄附金の返礼品については、でき



ふるさと応援寄附金の返礼品

るだけ寄附金の30%以内に抑えるよう総務省からも指導がある。渋川市として今後の取り組みはどうするか。

**【答弁】** 10月中には30%を切るようにしていきたい。事業の使途を見直し、公表したいと考えます。

**老人クラブ助成金**  
**【質疑】** 老人クラブの会員の減少はなぜだと考えるか。予算がなく、役員のみ手がない。補助金が少ないのでは。

**【答弁】** 60歳以上の人が対象ですが、現役で働く人が増えていることが減少につながっていると思われます。どのように会員を拡大していきたいか考えていきたいと思えます。補助金額については会員数により支出しています。

**子どもの学習支援**

**【質疑】** 子どもの学習支援事業の不用額が多いが理由は。 **【答弁】** すでに塾に行ったり、体調が悪い等の理由

で、当初の希望人数より利用人数が減ったためです。

**子ども子育て推進**

**【質疑】** 発達に心配のある児童を支援する5歳児健診に向けて、保育士、幼稚園教諭を対象に勉強会を開催したとあるが、成果はどうか。

**【答弁】** 勉強会を6回開催し、子どもの状態に応じた接し方について理解を深めました。

**有害鳥獣駆除対策**

**【質疑】** 有害鳥獣駆除捕獲頭数は721頭である。捕獲隊が提出する書類を簡素化できないか。

**【答弁】** 書類の簡素化については改善をするよう努めますが、支払いの根拠を明確にする書類となるので、現状の書類の提出を求めたいと考えます。

**空き店舗活用にぎわい創出推進**

**【質疑】** まちなかの空き店舗を活用しての事業だが不用額が多いのでは。エリアを

広げて可能性を。

**【答弁】** 店舗改修の申請数が減っています。エリアを拡大し、渋川駅前広場の整備等広い範囲での空き店舗対策を検討したいと考えます。

**ため池緊急防災減災対策**

**【質疑】** 市内には、ため池が何カ所あって、点検の状況はどうなっているのか。

**【答弁】** 28カ所あり、直近では、今年の8月にすべての点検を実施しています。その結果2カ所の補修が必要となり、対応済みです。防災重点ため池のうち補強が必要などところについては、県のため池緊急防災減災対策事業の中で、計画的に進めています。

**環境調査**

**【質疑】** スラグ関連の地下水質調査はしているか。

**【答弁】** 県と情報等共有しながら連携して調査しています。

**市美術館について**

**【質疑】** 建物借上料に対して、

収入が少ない。群馬銀行との契約はいつまでで、存続についてはどう考えるか。

**【答弁】** 群馬銀行との契約期間は平成32年9月まで。美術館の今後については、群馬銀行と協議を進めながら、まちかど美術館として運営を続けたいと考えます。



渋川市美術館

**廃校後の備品管理は**

**【質疑】** 小・中学校の統廃合後の備品や写真はどのようなか。

**【答弁】** 需要のある備品については、各学校に配備し、写真については新たにプリントし、関係校に配付保存しています。

**国民健康保険税**

**【質疑】** 高すぎて払いきれない国民健康保険税の差し押さえ件数と短期保険証・資格証明書の世帯数は。

**【答弁】** 差し押さえ件数は1347件、短期保険証は868世帯、資格証明書は91世帯です。

**介護保険制度**

**【質疑】** 平成29年度は第6期最終年度である。介護保険は3年ごとに制度が変わり、市民にとってサービス内容が分かりづらくなっているが周知方法は。また、滞納者数と不納欠損件数、給付制限者数は。

**【答弁】** 周知については地域包括支援センターや高齢福祉課の窓口で行い、すぐに相談に乗れる体制をつくっていききたいと考えます。滞納者数は、現年分413人、滞納繰越分466人、不納欠損335件、給付制限者数は7名です。

# 常任委員会の審査

## 総務市民

### 渋川市民会館耐震補強及び 改修工事請負契約について

市民会館は強度不足のため、耐震補強工事を行います。併せて電気設備、機械設備、音響設備を改修し、リニューアルするものです。大ホールの親子席設置について、前向きに検討したいとの答弁がありました。4議案とも全会一致で可決しました。

## 経済建設

### 市道の廃止と認定について

(主) 高崎渋川線バイパス道路整備に伴う市道の付け替えにより廃止・認定するもの、私道を寄附受託し認定するもの、上信自動車道関連事業に伴う道路整備の認定があり、全会一致で

可決しました。

**質疑** 今までの道路認定の流れと違い、買い上げからなのはなぜか。

**答弁** 公共事業に伴う税の特例措置を受けるためです。

### 和解及び損害賠償の額を定めることについて

渋川市中村市道1-3071号線において、下水道マンホール蓋と接触し破損した車両の修理費及び代車費用について審査し、全会一致で可決しました。

**質疑** 代車日数が多いが。

**答弁** 修理か廃車かの判断に日数を要したためです。

## 教育福祉

### 居宅等で行う小規模保育所の運営基準を緩和

全会一致で可決しました。**質疑** 市内にはまだないとのことだが、今回の条例改

正に該当する事業の種類は。**答弁** 小規模保育事業のA型、B型と事業所内で行われる保育事業の3つです。

## 予算

### 危険ブロック塀撤去等補助

**質疑** 狭あい道路の後退線内のブロック塀の撤去、改修も補助対象になるのか。

**答弁** 補助対象になります。

ただし、改修の場合は後退線まで下がることが条件です。また、狭あい道路事前協議で補償を受ける場合は対象外となります。

### 小中学校の空調機器整備

**質疑** 今年の猛暑を受け、設置計画を前倒しでゼロ市債を使って、今回対応することになった。特別教室にも今後順次設置していくとのことだが、財源は。

**答弁** 一般会計及び起債ですが、文部科学省が学校環境改善の交付金を大幅増額要求しており、それを活用できればと考えています。

## 討論

## 討

9月定例会では議案等4件について、討論が行われました。主な討論の概要を報告します。  
討論とは、議案等を議決するために賛成・反対の意見を述べることを言います。

### 「平成29年度渋川市一般会計歳入歳出決算について」

## 賛成

歳入では、個人市民税を中心に上向いてきましたが、地方交付税は段階的な縮減により、大幅に減少しています。歳出では、公債費や維持補修費が増加し、大変厳しい財政運営が続いています。

このような状況にあっても、財政調整基金へ決算余剰金を13億円積み立てられたのは、堅実かつ計画的に予算執行がなされた結果であると考えます。今後も、行財政改革に積極的に取り組み、健全な財政運営を行い、積極的な施策展開を進め、市民福祉の向上が図られるよう要望し賛成します。

## 反対

平成29年度一般会計決算の実質単年度収支額は赤字で、前年度の赤字額からさらに悪化しています。議員が決算審査をする力をも身につけることは以前にも増して必要になっています。

環境基準を超えている鉄鋼スラグの被覆は認められません。廃棄物処理法による撤去片付けを求めます。  
正規職員の削減が毎年続いています。市全体の仕事量は年々増加傾向です。市民サービス向上の観点から支所機能の充実と職員数やその配置の改善を求め反対します。

# 一般質問

～14人の議員が市政を問う～

※ 一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

## P 8 須田 勝 議員

- 渋川再生で市民のしあわせを
  - 1 しぶかわの食文化
  - 2 地域助け合い活動
  - 3 しぶかわの祭り

## P 9 安力川 信之 議員

- 命を守る政策
  - 1 救命率向上のために
  - 2 防災・減災のために
  - 3 暮らしのために

## P 10 山崎 正男 議員

- 人口減少問題に関して
  - 1 定住人口対策について
  - 2 交流人口対策について

## P 11 中澤 広行 議員

- 旧伊香保行政センター解体工事
- 水沢入口交差点改良
- 文学の小径再整備の提案

## P 12 山崎 雄平 議員

- 記録的猛暑被害の状況と対策
- 公共施設等の設備の改修

## P 13 池田 祐輔 議員

- 防災・減災行政について
- 渋川市の目指すまちづくり

## P 14 角田 喜和 議員

- 子育て支援の拡充について
- 上信自動車道建設に伴う排水対策について

## P 8 平方 嗣世 議員

- 人生100年時代渋川市の構想について
  - 1 渋川市のビジョンは
  - 2 幼児教育と子育て支援
  - 3 高齢者の就労と福祉
  - 4 人口減少と長寿社会

## P 9 星野 安久 議員

- 道路管理の現状とその対応策
- 教育現場が抱える問題点

## P 10 細谷 浩 議員

- これからの渋川について
  - 1 農業振興
  - 2 商工振興
  - 3 暮らしやすい渋川

## P 11 南雲 鋭一 議員

- 特別職の報酬等について
- 消防・防災対策の充実

## P 12 山内 崇仁 議員

- 学校の安全対策について
- 国体に向けた取り組みについて

## P 13 加藤 幸子 議員

- 災害時の避難場所について
- JR八木原駅周辺整備計画について
- 高齢者が安心して住み続けられる市に

## P 14 入内島 英明 議員

- JR八木原駅周辺整備事業について
- 各自治会要望の対応について

一般質問の詳しい内容は、会議録検索システムまたはインターネット録画配信をご覧ください。渋川市議会ホームページからご覧いただけます。

**議会のホームページから、議案が見られるようになりました。**

ほかにも、議会に提出された請願・陳情、議決結果も見られます。インターネットの検索で「渋川市議会」を検索し、「議案、請願・陳情」をクリックしてください。

# 一般質問



須田 勝

## 澁川再生で市民のしあわせを

### しぶかわの食文化

**質問** 食生活改善推進員の活動目標に「郷土料理や伝統料理を継承しよう!」とあるが食改推(ヘルスメイト)への支援として会員の増加対策と補助金の増額の考えは。

**保健福祉部長** 最近では男性会員も増えており、退職後の60代に積極的に周知していきたい。事業拡大による増額も検討します。

**質問** 親と子の料理教室は、食文化継承教育に重要だ。開催回数と参加児童を増やす対策は。

**保健福祉部長** 現在は小学生と保護者を対象に、夏休み中に実施しているが、開催時期や開催方法、内容等の見直しを進めます。

**質問** 澁川の特産品の菫蕨ことんやぐ、「こんにやくグルメ」としてのPRは。

**保健福祉部長** 市のHPやインターネットでのクックパッドなどによるPRを考えています。

### 地域助け合い活動

**質問** 地域住民の和を育み、助け合う町づくりとして発足した「澁川市生活支援体制整備事業」この

### 活動の真の目的と内容は。

**保健福祉部長** 高齢者が安心して地域で暮らせるよう「自助」「互助」による住民主体の助け合い体制づくりを推進する取り組みです。

### しぶかわの祭り

**質問** それぞれの目的で行われている祭りやイベントに対する補助金の公平性の考えと、各自治会の祭りは補助がない。補助の考えは。

**商工観光部長** 誘客効果や規模等で判断するほか、各自治会の祭りは、行政事務等委託料に祭り費用の一部を上乗せしています。



親と子のワクワク料理教室  
(ヘルスメイト)

### 幼児教育

**質問** 幼児教育は人格形成や教育の基礎を培う重要なもの。共通の教育を施すことに意味がある。3歳未満児保育について考えを伺う。

**保健福祉部長** 子育て環境の多様化の中で、就園児は保育所等の保育において、未就園児はさまざまな子育て支援事業の中で、それぞれ保育の充実を図っていきます。

### 健康寿命

**質問** 多世代交流は大切なこと、「だれでも広場」は重要な施設。

ユートピア赤城譲渡後も市は早めの協議と継続的支援をすべきでは。

**保健福祉部長** 募集要項では移譲後10年間は運営を継続するものとしており、譲渡先法人および社会福祉協議会と協議の上、継続していきけるよう対応します。

### 諸対策を提案する

**質問** 移住者住宅支援は市内も含め見直す、吾妻川橋りょう2の着工とJR8駅の利活用の促進等、所見を伺う。

### 総合政策部長

鉄道駅の利便性確



平方 嗣世

## 人生100年時代、澁川市の構想は

保、企業誘致による働く場の創出、生活環境の充実のための事業等を実施し、住み続けたいまちをつくり、人口の社会増を目指します。

### へそ祭り

**質問** へその緒で結ばれた母と子。「へそは根っ子」「仲の良い親子のまち」「子育てのまち」等のキャッチフレーズを加味した手法での策は。

**市長** へそは中心であり、基礎でもあると思います。澁川市もぜひ根幹のしっかりした子育て環境をつくりたいと思います。



平成22年度予備設計以来、進ちよくのない小野子祖母島間橋りょう

# 一般質問

**保健福祉部長** 広域消防では普通講習のみ実施しているところですが、今後、上級救命講習の実施や、救急支援員のメール登録による迅速な連携が可能となれば、救命率の向上につながるため、実施に向けて可能性を検討していきます。

**庁舎内に危機管理センターを**  
**質問** 耐震基準を満たしていない庁舎ではなく、改築すべき。防災減災の拠点整備を。合併特例債や地域振興基金を最大限活用すべき。

**市長** 行政の一番大事な仕事は、市民の命と暮らしを守ることであり、そのためには、災害時の対応をしっかりと構築することが必要であると考えます。地域振興基金に合併特例事業債を活用するなど有効な財源を活用し、市民のため



安力川信之

## 市民の命と財産を守る政策とは

### 救命率向上のために

**質問** 独自の提案として、市民に募り研修を行い、救急支援員を育成。消防本部から救急車出勤時にメールで要請。救急車より速く到着できる場合、救命活動を支援する取り組みは。

にきちんと防災機能を果たすことのできる市役所をつくっていきたいと思っています。

### 支援が必要な人に寄り添え

**質問** ヘルプマークや耳マークを希望者に配布すべき。また市民にマークの意味を周知すべき。

**保健福祉部長** ヘルプマークは外見からは分からなくても援助が必要な方が身に着け、耳マークは耳が不自由であることを表し、周囲の配慮をお願いするものです。両マークを希望者に配布するとともに、マークの意味を周知します。



ヘルプマークと耳マーク



星野 安久

## 道路管理の現状とその対策

### 通学路のこさ切りと伐採

**質問** 通学路で、センターラインを越えるほど枝が伸び、子どもたちが危険にさらされている。こさ切り、伐採はできないか。

**建設部長** 著しく通行の妨げとなる場合は、個別事情に配慮した上で、通行の安全確保のため、こさ切り、伐採等を行います。

### 被災した道路の早期修復を

**質問** 豪雨による被害を何度も受けた道路がある。今年の集中豪雨でさらにのり面が崩れ、このままでは通行できなくなる恐れがある。修復の考えは。

**建設部長** ご質問の箇所は、用地取得が必要な箇所であり、用地地権者の協力などの条件が整えば、拡幅を含む復旧工事に着手したいと考えています。

### 雨漏りの解消と校庭の水はけ処理

**質問** 校舎や体育館の雨漏りは、天井落下などの大きな事故につながる。完全な修復の考えは。校庭の水はけが悪い。今後の整備計画は。

### 教育部長

雨漏り対策は、学校施設長寿命化計画に基づき、全面改修を行います。校庭整備は、著しく機能が落ちる状況であれば、優先順位付けし計画的に実施します。

**暖房に空調使用しないのはなぜ**  
**質問** 小中学校の整備した空調設備をなぜ暖房に使わないのか。冬場の空調使用の考えは。

**教育部長** 暖房は、ボイラーやFF暖房機の使用が効率的ですが、ランニングコストを検証しながらエアコンの試行を考えます。



修復が待たれる豪雨被害の道路

# 一般質問



山崎 正男

## 人口減少問題に関して



細谷 浩

## どうする。これからの渋川!!

**質問** 働く場所の確保に上信自動車道の開通に併せて金井地区の空き地等活用で工業団地の計画は。

**商工観光部長** 上信自動車道川島ランプ等の開発に伴い、北部区域の企業誘致適地として、民間所有地の引き合いが進んでおり、遊休地と思われる場所についても、情報提供を行っている状況です。

**質問** すべての保育所で一時預かりの実施を。

**保健福祉部長** 公立保育所は全園実施しております。民間保育園は一部のみですが、利用児童数や保育士配置を考慮しつつ、引き続き推進していきます。

**質問** 市の交通体系の見直しを。

**総合政策部長** 鉄道や路線バスなどの公共交通を総合的にとらえ、地域の特性に応じた公共交通ネットワークを構築するため、地域公共交通網形成計画を策定し、効率的な交通手段の確保につなげます。

**質問** 駅前の歩行者天国の毎月開催を考えられないか。

**商工観光部長** 渋川駅前では、歩



すべての園で受け入れを

行者天国をはじめとして、各種のイベントが開催されています。にぎわいづくりのため、毎月開催できるように関係者と調整を進めます。

**質問** 交流人口を増大させるために、火山災害の遺跡群の活用策として施設建設を。県に強く働きかけて早期に実現を。

**市長** 大事な地域資源の一つである榛名山の噴火に伴う遺跡群については、施設をつくるのではなく、県が現在作成中のVRなどを活用し、交流人口の増加に結びつけていきたいと思っています。

## 農業振興

**質問** 「農業振興計画」を策定中だが、本市農業の未来像が具体的に描かれるのか。

**農政部長** 農地や農業者の状況を把握し、さまざまな農業関連計画を結びつけ目指すべき姿とそれを実現するための計画を作成します。

**質問** GAPの指導員の養成と、農家への浸透を図る取り組み方は。

**農政部長** 農業指導機関における指導員資格者を増員し、推進体制を整え、農業者自身の指導員資格取得の支援をしていきます。

## 商工振興

**質問** 市内に県新規産業団地造成候補地として選定された土地があるが、今後の取り組みは。

**市長** 有馬企業団地の隣接地域は高渋バイパスも開通し、交通の整備が進んだ中で、本市には企業誘致の受皿がなく、できるだけ早くコストを圧縮しつつ、企業団地ができる状況をつくっていきたい。

**質問** しぶさん跡地をすたでいばんくIIとして活用できないか。



拡張が期待される有馬企業団地

**商工観光部長** しぶかわ名産品センター移転に伴い、跡地を民間活用や議員ご提案の公共施設としての利活用を検討します。

**暮らしやすい渋川**

**質問** 交通弱者の「あし」としての、交通手段への取り組みが進まない。デマンド交通などが事業化できない理由は。

**総合政策部長** 定時・定路線の既存の路線バスにも相応の需要があり、また、デマンド交通は、多額の費用がかかることから、計画的に取り組んでいきたいと考えます。

# 一般質問

**質問** 旧伊香保行政センターは今年度中に解体し、来年度の秋には駐車場として整備されるが、40台程度と狭小である。次の整備を2期工事と位置づけ北側の敷地も駐車場に整備することを提案する。防災上も利点がある。

**市長** 渋滞緩和は重要な案件であり、さらなる拡張整備など解決策が必要なことから、市道の付け替えや用地取得など、さまざまな課題や制約の解消に向け、今後、一つ一つ取り組んでいきます。

**質問** 水沢入口交差点改良の県道完成は、平成33年度との回答であるが、その後四つ角にし、伊香保外環道路として原沢医院T字路に接続される。その際、伊香保中学校南東の市有地に土木管理ステーション建設を提案する。

**市長** 市有財産の土地については有効的に活用していく必要があります。伊香保中学校敷地内に隣接する土地に土木管理ステーションを建設する提案について、前向きに検討していきたいと思っています。



中澤 広行

## 伊香保地区の課題と提案

ます。

**質問** 文学の小径は整備後18年が経過したが経済効果が見られない。インバンドや観光、バス路線の広域化の対応が必要であるので、トイレをリニューアルし大型バスの停留できるコアバスステーションに再整備を提案する。

**市長** 地域間の活性化や人々が集える施設として整備されましたが、利用はまばらな状況であることから、どのような整備が可能であるか、新たな活用策について研究していきたい。



どなたにでもご利用いただけるコアバスステーションを(バスタ新宿)

**質問** 消防車の更新・詰所の建て替え等の状況は。また、防火水槽、消火栓設置数は総合計画では平成34年度までに102基とあるが、設置の基準はどう定め、水槽は何基を予定しているか。消火栓等の標識、ホース格納庫の整備は。

**総務部長** 消防団の消防ポンプ自動車は購入後、18年経過した車両を順次更新し、詰所は建築後の経過年数と老朽化の状況を勘案して建て替えを検討します。防火水槽は消防水利の不足している地域を対象に平成34年度までに12基を設置予定で、消火栓は管路の新設・布設替えの際に整備しています。消火栓標識・器具格納箱は、整備方針を統一し、対応します。

**特別職の報酬等**

**質問** 議会は議員報酬と定数について会議を通算8回開催。その中で報酬は旧渋川市の報酬で運用、定数は合併協議会で決定した30人から26人、22人と減じ、財政に対する配慮はされてきたと考え、報酬等審議会開催に当たり要望書に



南雲 鋭一

## 消防・防災対策の充実

署名した。答申は議員報酬は現状維持、市長等は減額だった。市長は審議会への諮問に当たってどのような説明等を行ったか。また引き上げの要望に相反し、引き下げの提案をしたのはなぜか。

**総務部長** 県内外の市議会議員・市長の給料等の状況や議会からの審議会開催要望、市長給料減額など説明しました。

**市長** 議会が議員定数を減らして身を切る改革を行っていることを重く受け止め、市長給料減額を決定し提案したものです。



消火栓の案内標識とホース格納箱

# 一般質問



山崎 雄平

## 記録的猛暑被害の状況と対策

### 記録的猛暑被害の状況と対策

質問 全国927の観測地点のうち200カ所

で最高気温またはそれ以上を記録。熊谷市では41.1℃の国内最高気温。生命維持危険温度であり、全国で記録的猛暑日が続いた。熱中症により病院に救急搬送された人が、この夏は5万4220人、死者も133人である。渋川市の被害の状況はどうなっているか。

**保健福祉部長** 今年度渋川市内で熱中症により医療機関に救急搬送された件数は、8月31日現在で69件で、重症が1人、中等症が36人、軽症が32人となっています。

**質問** 市内にある小中学校の熱中症対策の状況は。

**教育部長** 学校全体で熱中症の理解を深め、きめ細かな健康観察、気温や湿度等の環境条件に応じた教育活動で対応しています。

### 公共施設設備の改修

**質問** どこでも誰でも熱中症が心配される暑さ。住民センター等のクーラー設置はどうなっているか。

また、トイレの改修はどのような状況か。

**市民部長** 地区集会施設のクーラーは宝くじの助成金を利用して設置しています。また、トイレの洋式化への改修は自治会から要望を受け補助金を交付しています。

**質問** 自治会集会所の改修、設置を促す方策は。

**市民部長** 地区集会施設の建設補助金を計画的に利用してもらったため、自治会長説明会の場で補助金の説明を行い、各自治会での計画的な整備の周知を図っています。



出動する救急車



山内 崇仁

## 学校の安全対策について

質問 全国で登下校時における事件、事故が多発している。渋川市

では児童・生徒の下校時の安全対策、下校指導をどうしていくのか。

**教育部長** 児童生徒への注意喚起、職員やPTA、自治会等の見守りやパトロール、子ども安全協力の家と連携等を行っています。

**質問** 金島小学校の通学路安全点検で話があったが、通学路となっている登沢橋の仮設歩道を正規歩道として整備できないか。

**建設部長** 県道登沢橋の正規歩道化については困難な状況ですが、通学路の安全確保に向けて、県への要望を行っていきます。

**質問** 教員の多忙化解消のため、市独自で教員の補充を行う考えは。

**教育部長** マイタウンティーチャー等の非常勤講師を各校に配置し、担任の時数が軽減されるなど負担の軽減が図られています。

### 国体に向けた取り組みについて

**質問** 2028年第83回国民体育大会の群馬県開催が内々定しているが、渋川市としての取り組みは。

**総合政策部長** 既存施設で競技施設基準を満たす競技を中心に、スポーツ関係団体と協議し、市として開催希望競技を選定します。

**質問** 2年後のオリンピック、10年後の国体での伊香保温泉への誘客が期待できるが取り組み状況は。  
**商工観光部長** 全国的に知名度が高い伊香保温泉を核に国や県、DMO等と連携し、受入環境整備や観光認知度の向上を図るとともに地域の特性をいかした観光地づくりと戦略的な観光誘致を進めています。



通学路となっている仮設道路

# 一般質問



池田 祐輔

## 渋川市の目指すまちづくり

**質問** 国内での製造流通が可能となった液体ミルクを、乳児向け災害備蓄品目として追加を要望する。

**総務部長** 災害時に有効な液体ミルクの国内販売が解禁されましたが、市販まで1年以上かかる見通しで現段階での備蓄は考えていません。流通した際にはコスト面を考慮しながら前向きに検討します。

**質問** 人口に対し指定避難所が少ない古巻地区だが、古巻公民館の建て替えと併せ、災害発生時には地域の防災拠点となる公園設置の考えは。

**総務部長** 防災公園は、主に大都市で整備されている防災拠点、避難地、避難路としての役割を持つ都市公園等です。本市では、防災公園整備は喫緊の課題ではないと考えていますが、公園を整備する際は、「災害に強いまちづくり」に効果のある整備に努めます。

**市長** 古巻公民館は、広い意味での拠点施設としたいと考えています。地域の意見を伺い、防災公園的な機能も持つような施設を検討

したいと思えます。

**質問** 八木原駅の利用促進を図るべく、吉岡町・榛東村と広域的な連携を行い、公共交通網の環境を整えるよう要望する。

**総合政策部長** JR八木原駅にバスロータリーができれば、両町村とJR八木原駅をつなぐバス路線を設定しやすくなるので、今後、両町村と連携しながら検討します。特に、吉岡町については、地域連携協定を締結し、情報交換を行っているので、このような機会を通じて提案していきたいと考えます。



国内製造流通が解禁された乳児用液体ミルク



加藤 幸子

## 市民が安心して暮らせる市に

**質問** 災害が多発しているが、自治会館や指定避難場所の小中学校の体育館の施設整備は安全か。

**教育部長** 屋内運動場の天井等の非構造部材の耐震対策は、今年度で完了することから、安全性については、問題ありません。

**質問** 「緊急防災・減災事業債」で体育館にもエアコンの設置を。

**総務部長** 体育館等災害時の避難所では仮設エアコン等の利用を考えており、避難所設備としてのエアコン整備の予定はありません。

**質問** 有馬会館の石垣はU字溝を反対にして重ねたもので、壊れかけている。石垣補修の助成制度をつくり修理してもらいたい。

**市民部長** 土地使用貸借契約に基づき、石垣は自治会で設置したと思われる。補助制度については、慎重に研究したいと考えます。

**質問** JR八木原駅の男女共用トイレを男女別に改善できないか。

**建設部長** JR東日本が所有・管理するトイレであり、改善に向けた要望書を提出しています。今後

もJR東日本と協議を進めます。

**質問** 高齢者等移動支援実証調査事業の実施状況は。

**総合政策部長** 8月末日現在、43人に対し、タクシー券を交付しています。6月から8月までの3カ月間で53枚の利用がありました。

**質問** 高齢者が気軽に集える場所づくりの考えはあるか。

**保健福祉部長** 介護予防ステーションの設置や介護予防サポーターが自主的に行う体操教室の設置を推進し、高齢者が徒歩圏内で行ける場づくりを推進しています。



男女共用の八木原駅トイレの改善を

# 一般質問



角田 喜和

## 子どもに係る国保税均等割免除を

**質問** 埼玉県ふじみ野市では、国保加入世帯で、18歳未満の子どもが3人以上いる世帯の第3子以降の均等割を所得制限なしで全額免除している。

洪川市の国保世帯のうち、子どもがいる世帯は何世帯あるか。また、国保世帯の子どもに係る均等割を免除し、子育て支援を充実すべきと考えるがいかか。

**市民部長** ふじみ野市と同条件世帯数は162世帯と推測されます。  
**市長** 子育て支援は重要と考え、子どもに係る国保税の均等割を軽減する支援制度の創設」を市長会で今年6月に、全国会議員・関係府省へ要望しています。

**質問** 高校卒業まで医療費の無料化を実施している自治体は、全国で474ある。県内では、みなかみ町など7自治体で行っている。洪川市でも、実施に踏み切る考えはあるか。

**市民部長** こども医療費助成事業の拡大は、医療費の増加等により財政的な影響も大きいので、今後、

研究する必要があると考えています。

**質問** 川島地内を流れる久保田川は、昭和10年の水害で氾濫している。市道大塚大輪原線からの排水溝は、集中豪雨等で雨水があふれる状況があると聞いている。上信自動車道建設に伴い、改修など対策を講じる必要があると思うが。

**建設部長** 上信自動車道の整備では、必要な改修工事は、県で実施されていますが、未整備な河川については、必要に応じて整備、改修に努めていきます。



あふれる寸前、改修待ったなしの久保田川



入内島英明

## JR八木原駅周辺整備事業

### JR八木原駅周辺整備事業

**質問** 西口のロータリー化はいつ頃着手するのか。

**建設部長** 今後、群馬県と情報共有し、十分な協議調整を図ります。

**質問** 国・県との協議および調整で補助金の可能性はあるのか。

**建設部長** 群馬県の補助金であるステーション整備事業が対象となる可能性が高いと聞いています。

**質問** 橋上駅舎の着工は5年後と聞いているが、完成は何年後か。

**建設部長** 現在のスケジュールでは、平成37年度の完成を目標としています。

**質問** 自転車駐輪場は屋根付き固定スタンド方式にできないか。

**建設部長** 構造については、屋根付きを標準と考え、固定スタンドの設置についても検討します。

**質問** 北西の公園予定地に、10歳未満の子どもたちが楽しく遊べる遊具、例えばザイルクライミング、トランポリン等を設置できないか。

**建設部長** 現在進めているJR八木原駅周辺整備基本計画業務の中

で、公園の形態などを検討します。  
**質問** 西口のトイレを先行して着工できないか。

**建設部長** 駅舎等の建設スペースの確保が必要なことから、先行することは難しいと考えます。

### 自治会要望への対応

**質問** 建設部に対する要望が多いと思うが何割くらいか。

**建設部長** 建設部への要望は、平成29年度で約85%です。

**質問** 実施率向上に3億円くらいを予算化できないか。

**市長** 緊急性を考慮し対応します。



愛宕山ふるさと公園のザイルクライミング

# 行政視察報告

## 総務市民常任委員会

日時 7月25日～27日  
場所 北海道夕張市  
北海道旭川市

### 財政再生計画に関すること

夕張市では、財政再生計画を策定して、市民生活の安全安心の維持を図り、人口減少が進む中で財政の健全化を実現するために、地域の活力維持、将来的なまちづくりに資する事業が必要であることから、限られた財源で効果的な政策を展開してまいりました。

### 新庁舎建設の取り組み

旭川市では、新庁舎建設の基本理念として、市役所の従来機能を向上させながら、行政需要に応えるための機能を付加した新しい庁舎「市民でにぎわい、親しまれるシビックセンター」を掲げ、新庁舎の建設に取り組んでまいりました。

## 経済建設常任委員会

日時 7月9日～11日  
場所 青森県八戸市  
岩手県盛岡市  
岩手県北上市

### 八戸市は、中心市街地に

人々が集い、賑わいの空間、八戸ポータルミュージアム（愛称「はっち」）を中心市街地地域観光交流施設として平成23年2月に開館し、平成29年7月現在で来館者600万人を達成しました。ひとがまちを想い、ひとがまちを動かす、をテーマに市民参画・官民協働で地域づくりをしてまいりました。

### 盛岡市は「おもてなし」

パンフレットを平成23年作成し、27年には外国人接客マニユアル、29年には外国人観光客おもてなし便利帳を作成し、観光客誘致に力を入れてまいりました。

### 北上市の和賀川ふれあい

広場は、空地（河川敷）の有効活用と、市民の身近なレクリエーション活動場所として活用されてまいりました。

## 教育福祉常任委員会

日時 7月3日～5日  
場所 広島県福山市  
山口県宇部市

### 学校給食アレルギー対応

福山市では90品目のアレルギーを対象にアレルギー対応給食を提供してまいりました。アレルギー把握から献立・調理・配膳まで詳細にルール化され、厳格な工程管理が行われてまいりました。効率的な献立、調理方法がよく研究されてまいりました。

### 障害者の就労促進

宇部市では市役所内にデータ入力や文書事務等を行うワークステーションを設置し、知的・精神・発達障害者を雇用してまいりました。就業訓練、人材育成を主な目的としており、雇用期間は3年間です。さまざまな仕事に携わり、いきいきと働く姿を視察できました。

## 平成30年12月市議会定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
11/18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	12/1
				本会議 (開会 議案上程)	本会議 (議案上程)	
2	3	4	5	6	7	8
	一般質問	一般質問	一般質問	常任委員会 (総務市民 経済建設)	常任委員会 (教育福祉)	
9	10	11	12	13	14	15
	常任委員会 (予算)	休会	本会議 (表決・閉会)			
16	17	18	19	20	21	22

○本会議は午前10時から開会します。

○日程が変更されることがあります。ホームページ等でご確認ください。

## 請願・陳情

- 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るため、2019年度政府予算に係る意見書採択に関する請願書【採択】
- 後期高齢者医療の窓口負担を2割に引き上げないことを国に求める請願 【不採択】
- 地方財政の充実・強化を求める請願 【採択】

# 平成30年9月定例会の審議結果

## 条例の改正……………原案可決

- 渋川市家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

## その他……………原案可決

- 市道の廃止について
- 市道の認定について
- 和解及び損害賠償の額を定めることについて
- 渋川市民会館耐震補強及び改修工事（建築主体工事）請負契約の締結について
- 渋川市民会館耐震補強及び改修工事（電気設備工事）請負契約の締結について
- 渋川市民会館耐震補強及び改修工事（機械設備工事）請負契約の締結について
- 渋川市民会館耐震補強及び改修工事（音響設備工事）請負契約の締結について

## 市長専決処分の報告と承認……………承認

- 平成30年度渋川市一般会計補正予算（第2号）

## 報告

- 平成29年度渋川市一般会計継続費精算報告書の報告について

## 平成30年度補正予算……………原案可決

- 渋川市一般会計補正予算（第3号）
- 渋川市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 渋川市介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 渋川市農産物直売事業特別会計補正予算（第1号）
- 渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計補正予算（第1号）
- 渋川市小野上温泉事業特別会計補正予算（第1号）
- 渋川市下水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 渋川市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）
- 渋川市個別排水処理事業特別会計補正予算（第1号）

## 平成29年度決算……………認定

- 渋川市一般会計歳入歳出決算について
- 渋川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市介護保険特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市農産物直売事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市小野上温泉事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市交流促進センター事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市下水道事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市個別排水処理事業特別会計歳入歳出決算について

## 平成29年度決算……………原案可決・認定

- 渋川市水道事業会計剰余金の処分及び決算について

## 人事……………同意

- 人権擁護委員候補者の推薦について（3人）

## 意見書……………原案可決

- 群馬大学医学部附属病院に係る特定機能病院の早期承認を求める意見書
- 地方財政の充実・強化を求める意見書
- 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

## 請願・陳情……………採択

- 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための、2019年度政府予算に係る意見書採択に関する請願書
- 地方財政の充実・強化を求める請願

## 請願・陳情……………不採択

- 後期高齢者医療の窓口負担を2割に引き上げないことを国に求める請願

発行◆渋川市議会(22)2483  
編集◆議会報編集委員会

## 議会往来

7月

- ▽3～5日 教育福祉常任委員会が広島県福山市、山口県宇部市へ行政視察
- ▽9～11日 経済建設常任委員会が青森県八戸市、岩手県盛岡市、岩手県北上市へ行政視察
- ▽25～27日 総務市民常任委員会が北海道夕張市、旭川市へ行政視察
- ▽30日 新潟県小千谷市議会が視察来庁（渋川市子ども安心カード）

8月

- ▽2日 山梨県南アルプス市議会が視察来庁（学校給食費完全無料化について）
- ▽24日 沼田市議会が視察来庁（農業振興地域整備計画の変更届出（農振除外）について、市民への危険ブロック塀対策補助金について）

## 編集後記

今年はずいぶん大きな災害が全国各地に大きな爪痕を残しました。準備や想定が不足していた自治体では、被災者への満足な配慮はできていません。災害だけではなくさまざまな事柄について、行政が気がつかぬところへは皆様に負託を頂いた議員が提案することが必要不可欠です。

今期の市議会も任期満了までわずかとになりました。残された期間も8万市民の思いにこたえるべく、我々議員一同、市政の発展に全力で臨みます。  
(編集委員 池田 祐輔)

## 議会報編集委員会

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 今井 五郎  |
| 副委員長 | 加藤 幸子  |
| 委員   | 池田 祐輔  |
|      | 山内 崇仁  |
|      | 細谷 浩   |
|      | 星野 安久  |
|      | 安力川 信之 |
|      | 田邊 寛治  |